



湘南桜友会報

第23号 平成28年6月1日発行

発行責任者 高澤 寛
 編集責任者 鐘ヶ江 善道
 事務局 藤沢市鵠沼松が岡 4-16-26
 野口 記一方

HP:<http://gakushuin-shonanou.jimdo.com/>

～ご挨拶～

湘南桜友会会長 高澤 寛(昭和35年政経学部)
 会員の皆様方にはご健勝にてお過ごしのご様子大慶に存じ上げます。

5月21日に第13回湘南桜友会総会を迎え無事終了いたしました。これも偏に会員皆様のご協力の賜物と深く感謝いたしております。総会につきましては後で述べることにいたしまして4月16日開催されました春季全国支部長会について報告いたします。

今回は桜友会単独の開催ではありませんでしたが井上大学長、石澤女子大学長もご出席になり多々ご報告をなさいました。大学につきましては2月実施の一般入試の結果、過去20年間で最高の実績となり、昨年の1.5倍の受験者数となりました。早稲田・慶応・明治等はやや横ばい、上智・立教はマイナスです。学部別では、経済学部1.77倍、法学部1.3倍、特に政治学科1.8倍でした。他の学部も昨年の実績より伸びております。また新たにスタートしました国際社会科学部につきましては、定員の10倍以上の志願者があり237名に入学許可を交付したところ、全員入学という前代未聞の現象が起きたそうです。内藤院長就任以来“勢いのある学習院”を標榜されておりますが、正に今年の結果はその言葉の如くになったと言えるのではないのでしょうか。問題は来年の落ち込みが怖い訳でオープンキャンパス3回を5回に、高校・予備校訪問の質と量の拡大、そして国際社会科学部と既存4学部との相乗効果をめざす広報の充実、を述べておられました。女子大につきましては特筆すべき事項はなく、例年と変わらぬ実績でありました。

桜友会の行事では設立50周年を超えた支部の表彰がありました。東海桜友会・福岡桜友会・鹿児島桜友会がその対象になり、設立50周年旗が授与されました。湘南桜友会にとりましては、まだまだ先の先と言わざるを得ませんが、長く継続させて参りたいものです。

以上が、今回の報告のあらましですが大学の実績

があがれば学習院全体の力が増し社会的評価も高くなります。我々卒業生も応援のし甲斐があり、とても喜ばしいことと思います。

湘南桜友会では新入会員を数名お迎えすることができました。その方々より先日ご丁寧なる御礼状やご感想文をいただきました。会の雰囲気の良いことや会員の皆様の接し方、対応の印象のよいこと等、とても参加して良かったとお褒めの御言葉をいただきました。誠に有難いことでこれからも気を引き締めてまいりたいものです。

先般熊本で大地震があり、尊い命が多数失われ又被災された方もまだまだ元の生活に戻れない悲惨な状況が続いております。心からお悔やみとお見舞いを申し上げる次第です。湘南地区も何時起きるかもしれない可能性があります常に心して対処しなければならぬと考えます。油断は禁物です。

今度皆様にお会いできますのは地引網大会となります。是非多くの方にご参加いただけますようお願い申し上げます。どうかお体に気を付けられお過ごし下さいますよう祈念いたしております。

～講演会 講師 高島 肇久氏～



フィリピンの新大統領に「フィリピンのトランプ」といわれるド

ゥテルテ元ダバオ市長が当選しました。アキノ現大統領が就任してからの6年間、フィリピン経済は年平均6%の高度成長を続け東南アジアの優等生とまで言われるようになったフィリピンが新大統領の下でこの先どうなるのか、予想はつけられません。

アメリカ大統領選挙のトランプ共和党候補はますます人気が高まって、11月8日の本選挙で民主党のヒラリー・クリントン候補を破るかも知れないと伝えられるようになってきました。一方、ヨーロッパではイギリスのEU離脱の可否が国民投票に付されて

欧州の政治経済の先行きに不安が広がっています。ロシアのプーチン大統領、中国の習近平主席の振舞いは傲慢さを増し、北朝鮮の金正恩委員長は何をしだすか判りません。

国際情勢が一段と混迷の度を深める中で、日本は一体どうすれば良いのか。皆様と一緒に「どうなる世界・どうする日本」という大命題に取り組んで見ましょう。(HPに詳細掲載)

～第13回総会・懇親会報告～

第13回総会・懇親会は5月21日(土)藤沢商工会館ミナパークで開催されご来賓を含め59名の参加がありました。総会では27年度の事業報告、会計報告、役員改選と28年度の事業計画のご承認と、母校への10万円の寄付が可決されました。今回の講演は昭和38年政経学部政治学科ご卒業の高島肇久氏をお招きし「どうなる世界 どうする日本」と題し講演をいただきました。長年NHKで国際報道に携わった後、外務省外務報道官などを歴任し、その情報ルートを駆使した世界情勢分析に、日本がどう対処するかの問題を提起されました。ご来賓は学習院から畠山募金課長、桜友会からは三野副会長、鎌倉、小田原、長野各桜友会からのご出席をいただきました。懇親会では、講師の高島様も参加され、名刺の交換や、会員からの質問にも丁寧に対応されご歓談の輪が広がりました。

[平成27年度決算報告]

収入の部		支出の部	
年会費	302,000	通常運営費	376,896
事業収入	1,825,000	事業費	1,726,582
受取利他	3,719	学習院へ寄付	100,000
前期繰越金	1,071,874	次期繰越金	999,115
合計	3,202,593	合計	3,202,593

本年度も10万円を「湘南桜友会一同」として「学習院サポーターズクラブ」に寄付いたしました。

[平成28年度事業計画・サークル活動予定]

平成28年

- * 3月31日(木) 「春季ウオーキングの会」
- * 5月21日(土) 「第13回総会・懇親会」
- * 6月15日(水) 「会報23号」発行
- * 7月30日(土) 「地引網大会」
- * 10月2日(日) 「第20回SUC親睦交流会」
- * 10月28日(金) 「湘南を巡るゴルフ会」

- * 10～11月 「秋季ウオーキングの会」
 - * 11月 「日帰りバス旅行」
 - * 12月1日(木) 「会報24号」発行
 - * 12月10日(土) 「クリスマス年忘れ懇親会」
- 平成29年
- * 1月22日(日) 「湘南藤沢市民マラソン」ボランティア
 - * 2月12日(日) 「第四回新春落語会」
 - * 2月 「鎌倉東慶寺 観梅・座禅体験」
- ～会員の紹介～

山成 昭造(昭和33年大学 政経学部)



昭和23年、当時武蔵小金井にあった学習院中等科に入学、以来大学卒業まで10年間お世話になりました。家内も女子中等科に入学し大学卒業まで10年間。長男夫妻も大学卒、その二人の子供は現在男子と女子中等科に在学中の三代続く

学習院一家です。

湘南桜友会とのご縁は、家内の同級であったKご夫妻のご紹介で、辻堂海岸での地引網大会に長男夫妻と孫二人が参加させて頂きました。以後、和気藹々の会に魅了され、毎年誰かが参加しています。

私は昭和11年生まれの今年傘寿を迎えた80才。健康維持のため隔週一度のゴルフ場通いと、毎日一合の晩酌。辻堂海岸でKご夫妻とお目に掛かって昼間から飲むお酒の楽しさ。誠に意地の汚い動機ですが、これからも飲み過ぎに注意し永いご交誼の場に入れて頂きたいと思います。都内に居住すると旧友や同窓会仲間との交流は有りますが、桜友会との接触の機会が有りません。都外にお住まいの方が同窓会の結束がつよいのかも知れません。今後とも宜しくお願い致します。

～会員の紹介～

小林 理恵子(昭和61年大学 文学部)

私は、昭和61年に文学部国文学科を卒業しました小林理恵子と申します。

湘南桜友会のホームページを拝見し、地引き網大会に興味を持ち、入会することにしました。さっそ

く昨夏の地引き綱大会に参加させていただき、晴天のもと、皆で協力して綱を引き、沢山のしらすを捕れて、スイカ割りも行われ、大変楽しいひと時を過ごすことが出来ました。幹事の皆様、ありがとうございました。

大学時代は、アイススケート部フィギュア部門に所属し、毎日のようにスケートリンクに通い、練習に励んでいました。皆様がTVでご覧になっている選手の演技とは、レベルが違いますが、スピンの1回転のジャンプを転びながら何度も練習して、出来るようになり、試合にも数回出場しました。

卒業後はスケートから離れていましたが、子供が成長し、時間に余裕ができて、3年程前からスケートの試合のお手伝いや、大学生の試合の応援、合宿に顔を出すようになりました。

湘南桜友会の皆様、これからどうぞよろしく願いいたします。

[平成27年度後期事業活動・サークル活動報告]

～秋の「ウォーキングの会」～

平成27年12月2日、生憎のうす曇の日でしたが、相模大野駅に15名の参加者が集合致しました。ま



ずは、バスに揺られて、相模原南清掃工場に向かいました。想像以上に清潔で、設備の新鋭化に驚かされました。その後、徒歩でグリーントワーへ向かい、各自持参の昼食後、女子美術大学のアートミュージアムにて染織コレクションの緻密さに感動しながら、県立相模原公園の、フランス王宮のような大噴水の庭園と秋のメタセコイヤの並木道でゆっくり時間を過ごしました。心身共にリフレッシュした一日でした。

～第12回クリスマス・年忘れ懇親会～

平成27年12月12日(土)午後6時より湘南クリスタルホテルにて第12回「クリスマス・年忘れ懇親会」を開催いたしました。着席会食、フリードリンク形式で執り行い、55名の方々にご参加いただきました。

今回のアトラクションは、多くの方が待ち望み楽

しみにされていた、当会員・亀井常彰氏(昭和36年理学部卒業)によるジャズ演奏で大人の雰囲気には酔いしました。最後には、生演奏をバックに会場全員で「きよこの夜」を歌い、親睦



を深めました。素敵な演奏の余韻に浸りながら、ゆく年を惜しみ、来る年に思いを馳せ、心地よい師走の一夜を過ごすことができました。

～第三回湘南落語会～

本年で3回目となる当会主催の「新春落語会」は、従来の古今亭文菊、林家はな平に加え、柳屋喜多八、柳亭市丸の4名の学習院出身の落語家をお招きして1月31日に藤沢市民会館で開催されました。



本年は藤沢市の後援も頂き、「地域社会に寄与する事業を行う」という当会の趣旨から、藤沢市社会福祉協議会を通じて30名の方をお招きしました。当日は235名という多くの方々にご参加頂き、盛会裏に終了する事が出来ました。ご協力、ご参加下さいました会員の皆様方に心より御礼を申し上げます。

来年は2月12日(日)に本年同様藤沢市民会館で開催致します。ご家族、ご友人お誘い合わせの上、多くの皆様にお出で頂きますようお願い申し上げます。

～湘南藤沢市民マラソン大会ボランティア～

湘南桜友会社会貢献事業として、SUC加盟大学15校と共に、「湘南藤沢市民マラソン」の給水活動に本年も参加致しました。給水場では、当校からの4名と中学生との協同作業で、交流を通じ、大変楽しいボランティア活動でした。来年ご参加希望の方がいれば是非ご一緒できればと思います。

～鎌倉・東慶寺にて観梅・句会～

紅梅、白梅が見ごろの2月18日(木)鎌倉・東慶寺にて恒例の安倍先生墓参、観梅、句会、座禅会が開催されました。句会では、中名生さんの「おくのほ

そ道二つのハイライト」講義後 21 句を楽しみました。



毎年名古屋よりご参加、講評を頂く木下恵裕氏（俳号・雅游）がご夫妻で参加、また学習院在学時代に

俳句研究会を主宰した梶本孝雄氏も参加され充実した会になりました。座禅会では、井上陽士住職の指導のもと 40 分の瞑想。穏やかな一時を過ごせました。

～春の「ウォーキングの会」～

快晴に恵まれた 28 年 3 月 31 日（木）17 名が参加して、JR 相模線 倉見駅に集合しました。その後、15 分程で、「麒麟午後



の紅茶」工場に到着。初めて飲んだ、感激の缶入り紅茶を思い出しながら、セイロン生まれの茶葉が製品に成るまでの工程を見学しました。昼食後、五分咲きではありましたが、相模一ノ宮”寒川神社”散策、神奈川の水道水の供給が解説された、水道記念館を見学しました。春の一日を和やかに過ごしました。

[湘南藤沢市民マラソン大会ボランティア募集]

第 7 回湘南藤沢市民マラソンは、平成 29 年 1 月 22 日（日）に開催されます。今回も「SUC」（湘南藤沢地区 15 大学同窓会）交流・親睦会のボランティア活動の一環として参加いたします。ランナーへの水分補給と応援を中学生と一緒にいると年齢が 20 歳ぐらい若返る気持ちになります。是非積極的なご参加をお願いします。常時受け付けておりますので下記あてご連絡をお待ちします。

電話 0466-22-2575 湘南桜友会事務局 野口 記一

[平成 27 年度新入会員]

氏名	卒年・学部	地域
内藤 政忠	昭和 41 年 法学部	川崎市
田口 雅美	昭和 59 年 大学院	茅ヶ崎市
石川 美香	昭和 58 年 女子高等科	藤沢市

橋本 良一	昭和 45 年 法学部	藤沢市
中山 敦子	昭和 56 年 法学部	藤沢市

5 名の方の入会があり、28 年度の名簿に登録いたしました。よろしくお願いたします。

～会員短信～

第 13 回総会の返信はがきより

*高木正博（昭和 31 年政経学部）

4 月 4 日～18 日地中海クルーズに参加しました。快晴に恵まれユーロダム号でのエクスカージョンを楽しむことができました。

*小川 甫（昭和 39 年政経学部）

昨年後期高齢者の仲間入りし、体のメンテナンスのため、あちこちの病院、クリニックに通っています。同期の御厨さんの逝去にはびっくりいたしました。

*渡辺幸俊（昭和 46 年文学部）

ご無沙汰しております。定年を迎えてようやく時間が持てるようになりました。週 3 回学習院女子大学に非常勤で通っております。

*後藤 直（昭和 48 年文学部）

腎移植ドナーとなって早 1 年半、摂生をして元気でやっております。

*武田晴光（昭和 51 年文学部）

週 1 回、藤沢のカルチャースクールでフランス語を勉強しています。

～物故者のお知らせ～

平成 26 年 4 月～28 年 3 月の 2 年間で事務局宛、湘南桜友会員のご逝去のご連絡をお受けした件数は 16 件ありました。28 年度の名簿から削除させていただきました。

このうち昭和 37 年政経学部卒大迫道郎さんは奥様から、昭和 32 年女子高等科卒の依田淑子さんはご主人様から、故人を偲び生前湘南桜友会の思い出を事務局宛にお手紙をいただきました。事務局では「物故者」の情報を次回会報から載せたいと考えております。退会理由として、ご逝去の情報をお知らせ下さいますようお願い申し上げます。

湘南桜友会のホームページをご覧ください!

<http://gakushuin-shonanou.jimdo.com/>

学習院桜友会 HP へもリンクしています。又皆様の活動状況、情報等の投稿をお待ちしています。事務局野口 ryunorinogu@gmail.com 宛先まで。